2月 ほけんだより

令和4年2月担当：横道

新型コロナウイルスが2019年に発生して以来、様々な変異株が生まれました。その中でデルタ株に続き、オミクロン株が世界中で流行しています。日本各地でも市中感染が起こっているため、当園でも引き続き感染予防に努めてまいります。また、この時期になるとインフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症が流行する季節でもあります。感染拡大を防ぐためにも引き続き、手洗い等の感染予防を行っていきましょう。

現状について

★病児保育室利用にあたり・・・

現在、新型コロナウイルス感染症が流行しており、入室される場合は、全てのお子様に対して、コロナ抗原検査を実施し、**陰性**が確認された後、入室していただいておりましたが、

＊症状によってはPCRになる場合もあるため、その際はお迎えが必要になります。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

37.5度以上発熱された場合、保育園へは解熱後**24時間経過**しないと登園できないルールとなっていますので、登園の際はご注意下さい。判断に悩まれる際は、病児保育室、または各園までお問合せください。

子どもの症状を見るポイント

【目】
・目やにがある・目が赤い
・まぶたが腫れぼったい
・まぶしがる

【鼻】
・鼻水がでる・鼻づまりがある
・小鼻がピクピクしている
（鼻翼呼吸）

【口】
・口唇の色が悪い
※紫色（チアノーゼ）
・口の中が痛い
・舌がいちごの様に赤い

【耳】
・痛がる・耳だれがある
・耳をさわる

【のど】
・痛がる・赤くなっている
・声がかれている・咳がでる

【胸】
・呼吸が苦しそう
・ゼーゼーする・胸がへこむ

【顔色・表情】
・顔色がいつもと違う・表情がぼんやりしている
・視線が合わない・目つきがおかしい
・無表情である

【お腹】
・張っていてさわると痛がる
・股の付け根が腫れている

【皮膚】
・赤く腫れている
・湿しんがある
・カサカサしている
・水疱ほう、化膿のう、出血している・紫斑がある
・肌色が蒼白である
・虫刺されで赤く腫れている
・打撲のあざがある
・傷がある

【食欲】
・普段より食欲がない

【睡眠】
・泣いて目がさめる
・目ざめが悪く機嫌が悪い

【尿】
・回数、量、色の濃さ、においがいつもとちがう
・血尿が出る

【便】
・回数、量、色の濃さ、においがいつもとちがう
・下痢、便秘・血便が出る
・白色便が出る

普段から平熱を把握しておきましょう

元気な時の『平熱』を知っておくことが症状の変化に気づく目安になります。
発熱時の体温は、あくまでも目安であり、個々の平熱に応じて個別に判断します。

病児保育室利用者病名
上気道炎、感染性胃腸炎